



令和 4 年産（3 年播種）



麦類の生育概況 vol.1

埼玉県マスコット
「コバトン」

（令和 3 年 1 2 月 1 日現在）
埼玉県農業技術研究センター

要 約

- ◎ 気象概況：11 月は高温に推移した。11 月 9 日にまとまった降雨があったが月合計では平年比 80% だった。
- ◎ 生育状況：播種作業は概ね平年並に進み、出芽・苗立ちは順調である。
- ◎ 今後取るべき技術対策
 - ・ 播種作業：播種量を 1～2 割増やし苗立ち数を確保する。
 - ・ 排水対策：明きよの掘削が未実施のほ場は必ず実施し、排水路と連結させる。
 - ・ 雑草防除：播種後土壌処理剤が散布できなかったほ場では、雑草の種類と葉齢を確認し、適期に茎葉兼土壌処理剤を散布する。
 - ・ 病虫害防除：晩播ほ場では、なまぐさ黒穂病やヤギシロトビムシの発生リスクが高まるため、種子消毒を必ず実施する。
 - ・ 麦 踏 み：3 枚目の葉が出たら、ほ場の土壌水分状態に注意して実施する。

1 気象の概況

11 月の平均気温は、第 6 半旬が低い以外は平年並～高く、月平均では平年より 0.7℃ 高かった。降水量は、11 月 9 日に 36.5mm の降雨があった以外は少なく、月合計では平年比 80% であった。日照時間は、月を通して平年並～多く、月合計では平年比 128% であった。

2 生育の概況

（1）所内生育相

ア 小麦（さとのそら：11 月 8 日播種）

播種時の土壌は適湿で、碎土は良好であった。播種翌日に降雨があり、播種後高温傾向であったことから播種～出芽までの日数が平年より 2 日早まり、出芽期は 4 日早かった。苗立率は概ね平年並で、苗立数は平年比 98% であった。

出芽が早く、11 月第 4、第 5 半旬が高温で経過したことから生育は進み、草丈、葉位の進展とも平年を上回っている。

イ 大麦（彩の星：11 月 8 日播種）

播種時の土壌は適湿で、碎土は良好であった。播種翌日に降雨があり、播種後高温傾向であったことから播種～出芽までの日数が平年より 1 日早まり、出芽期は 3 日早かった。苗立率は概ね平年並で、苗立数は平年比 96% であった。

小麦同様、出芽後の生育は草丈、葉位の進展とも平年を上回っている。

(2) 県内全般

11月9日にまとまった降雨があったため、播種作業はやや遅れぎみに推移したが、その後天候に恵まれたため概ね平年並となっている。11月中旬までに播種されたものは高温により順調に出芽、生育している。11月24日現在の麦類の播種作業は大麦63%（平年67%）、小麦47%（平年52%）となっている（農業支援課調べ）。

3 今後の生育予測

(1) 気象予測

向こう1か月の気温は高い予報である（気象庁12月2日発表）。

向こう3か月の予報（気象庁11月24日発表）では、1・2月ともほぼ平年並の予報である。

(2) 生育予測

12月の気温が高い予報のため生育はやや早く進むと考えられる。

4 今後取るべき技術対策

(1) 播種作業

12月播きの場合は、苗立数（100～150本/m²）を確保するため、碎土率を高め、播種量を1～2割程度増やす。ほ場が乾燥している場合は、播種後に鎮圧を行うことで均一な出芽を促す。なお、遅播きの麦は葉枚数が減少し、節間が伸びて倒伏しやすくなるため、施肥量はやや控える。

(2) 排水対策

近年しばしば発生するまとまった降雨に対応するため、まだ明きよの設置を行っていないほ場では必ず設置する。設置済みのほ場でも、排水路と連結されているか、播種作業などで埋もれていないか等を確認し、問題があればすみやかに補修する。

(3) 雑草防除

播種後土壌処理剤を散布できなかったほ場や、麦の出芽や雑草の発生が始まったほ場では、雑草及び麦の葉齢、雑草の種類を確認し、適期に使用可能な茎葉兼土壌処理剤を散布する。

(4) 病害防除

固定の水田転換畑や畑で小麦を連作している場合、コムギなまぐさ黒穂病の発生が懸念され、晩播によりそのリスクが拡大する。前年発生ほ場及びその周辺では種子消毒を必ず実施する。

(5) 麦踏み

麦の3葉目が出始めたら、年内に1回ローラー等で軽めに麦踏みを行う。ただし、土壌水分が高い状態で実施すると土壌が締まり湿害を助長するため、天候や土壌の水分状態に注意して実施する。また、乾燥しすぎの場合は、過剰な麦踏みでかえって生育を抑制する可能性があるため注意する。

解析・考察に用いた具体的数字

1 11月の気象表(熊谷気象台日別測定値から集計)

半旬	平均気温(°C)		最高気温(°C)		最低気温(°C)		降水量(mm)		日照時間(hr)	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
1	15.8	14.1	21.4	19.2	10.6	9.7	0.0	10.4	37.4	28.4
2	14.8	13.2	19.7	18.3	10.2	8.7	37.5	8.5	29.6	28.0
3	12.3	12.1	19.8	17.2	6.3	7.6	0.0	9.0	48.0	28.2
4	11.7	11.0	17.5	16.2	7.0	6.5	0.0	9.0	32.9	28.9
5	11.5	10.1	16.6	15.3	6.7	5.6	5.0	9.1	27.1	29.0
6	8.3	9.4	14.2	14.5	3.0	4.8	0.5	8.3	44.7	29.0
平均	12.4	11.7	18.2	16.8	7.3	7.2	合計 43.0	53.5	219.7	171.6

注1. 半旬数値は熊谷気象台日別測定値から集計。ただし、月平均、合計値は気象台値。

2 所内生育相ほ場の耕種概要

品種名	播種量 (kg/10a)	施肥量(N:kg/10a)	
		基肥	追肥
さとのそら	6.0	6	4
彩の星	6.0	7	2

注1. 播種様式:シーダーテープによる条播(条間30cm)。

3 出芽状況

品種名	播種期		出芽期		播種～出芽の日数		苗立数		苗立率	
	本年 (月日)	平年 (月日)	本年 (月日)	平年差 (日)	本年 (日)	平年差 (日)	本年 (本/m ²)	平年比 (%)	本年 (%)	平年差 (%)
さとのそら	11月8日	11月10日	11月17日	-4	9	-2	132	98	86	-4
彩の星	11月8日	11月10日	11月16日	-3	8	-1	116	96	92	-3

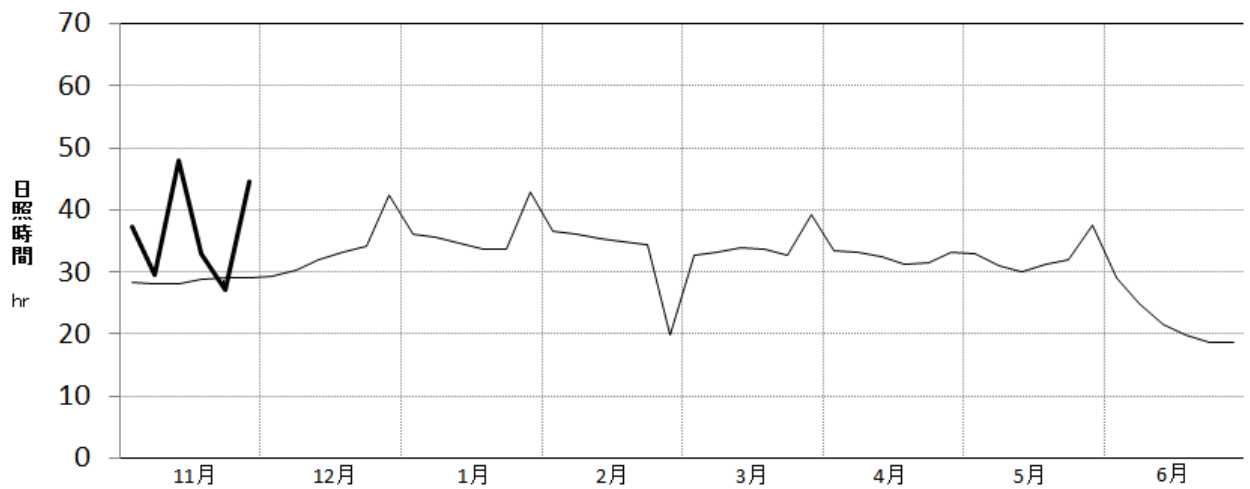
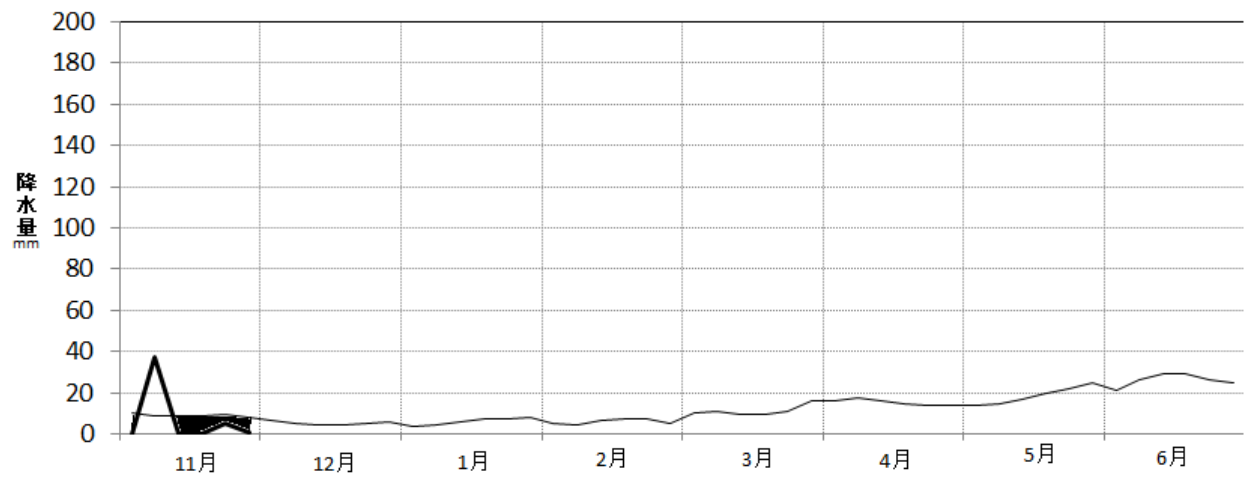
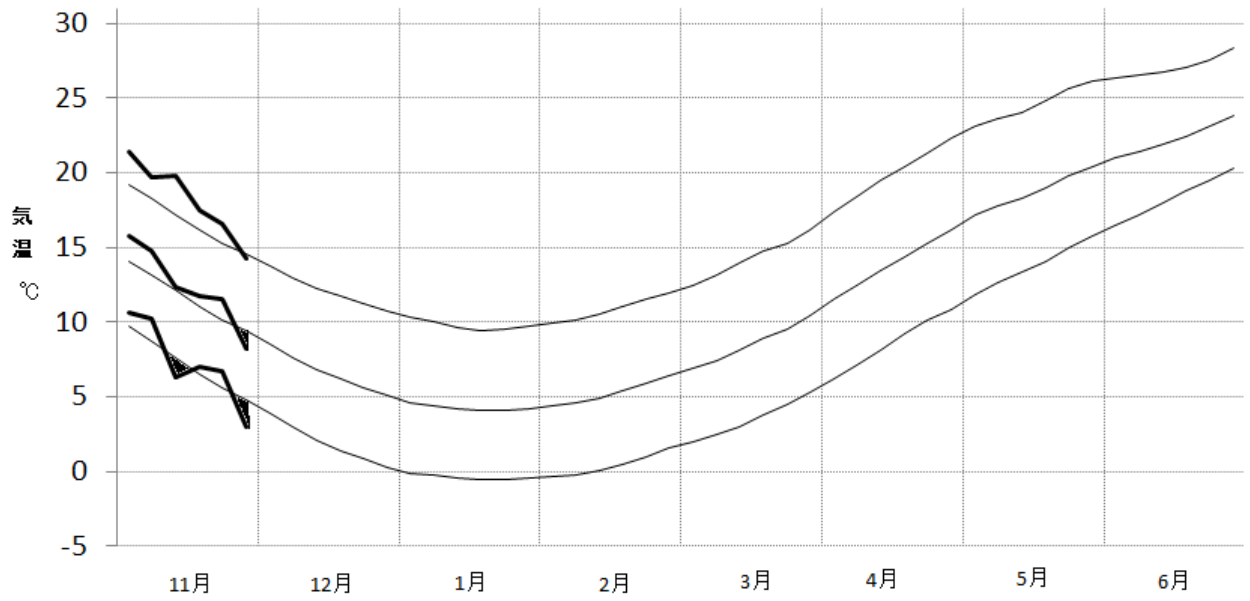
注1. さとのそら平年値は過去8年間の平均値。

彩の星平年値は過去10年間の平均値。以下同様。

4 生育状況

品種名	調査日	草丈		茎数		葉位		風乾重		風乾歩合	
		本年 (cm)	平年比 (%)	本年 (本/株)	平年比 (%)	本年 (L)	平年差 (L)	本年 (g/100本)	平年比 (%)	本年 (%)	平年差 (%)
さとのそら	12月1日	12.2	108	1.0	100	2.3	0.5	4.0	182	19.3	2.9
彩の星	12月1日	12.3	111	1.3	117	2.3	0.5	5.6	176	14.6	2.0

注1. 風乾重は、100個体当たりグラム。平年比は%。風乾歩合は風乾重/生体重。



令和3年播(4年産)冬作期間気象図
 (熊谷地方気象台日別データより作成)